



左から松本光弘審議会副会長、松本富男審議会会長、富岡市長、石川副市長

11月6日  
熊谷市総合振興計画審議会が答申書を市長に提出

市長の諮問を受けた熊谷市総合振興計画基本構想および基本計画について、熊谷市総合振興計画審議会松本富男会長が、市長に答申書を提出しました。



11月1日～15日  
めめま菊花大会

妻沼聖天山境内でめめま菊花大会が開催されました。10日には八木節「斎藤別当実盛公」公演などイベントが行われ賑わいました。



10月21日  
ふれあい運動会

障害者への理解と相互交流を深めるため、桜木小学校校庭でふれあい運動会が開催され、秋晴れの中、多くの参加者が競技を楽しみました。



10月18日・19日  
妻沼聖天山秋季例大祭

妻沼聖天山秋季例大祭が行われ、火渡りをはじめ、市民が参加できるさまざまな催しが行われました。



11月10日  
江南まつり

江南地区に伝わる郷土芸能の実演など様々な催し物が江南総合文化会館ピピアにおいて開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、御輿や山車なども出て賑わいました。



11月11日 消防フェア

消防本部で、はしご車体験乗車や子どもが消防隊員に变身できるなど消防に関するさまざまなコーナーが設けられ、会場を訪れた皆さんは体験とおし防災意識を高めました。

11月11日  
外国人による日本語スピーチコンテスト

商工会館大ホールで、日本に暮らす8か国19人の外国人が出演し、スピーチコンテストが開催されました。



最優秀賞 ムンテジュンさん(韓国)

10月27日  
リサイクルフェア  
環境美化センターで、ごみとして出された古本などを販売するリサイクルフェアが開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、多くの来場者がありました。



大麻生野鳥の森

10月24日  
秋の市内見学バスツアー

秋晴れのもと、大里生涯学習センター、文殊寺、立正大学、大麻生野鳥の森など、市内6か所を巡るバスツアーが行われ、参加者からは「1人ではなかなか訪れることができないところを見学できた」などの意見がありました。



荒川公園の模擬店

11月2日～4日 立正大学第20回星霜祭

立正大学星霜祭が、オ・ドーレなおざねと併せ、コミュニティひろばや荒川公園などを会場として、初めて市街地で開催されました。

## おたよりパレット

市報クイズ10月号で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ 年末の楽しみ方

干支の絵ハガキ作りの教室に行くのが楽しみです。(60代・女性)  
早めに掃除・買い物を済ませて手作りのお正月料理を作ります。孫たちが喜んで食べてくれる姿を思いながら作っています。(60代・女性)  
汗を流して家中の片づけをして、家族団らんの食事をする予定です。(40代・男性)  
一年に一回、年末に子ども・孫が集まり、無事に1年間過ごしたことに感謝しながら、家で賑やかに食事をします。毎年恒例になって楽しみにしております。(60代・女性)  
1月1日に入籍したこともあり、夫婦で「結婚 年目になったね」と1年を振り返って年末を過ごします。(20代・女性)  
今年の年末は、主人の親、兄弟家族と初めて旅行に出かけま

す。いつも自宅での年越しですが、家族でのんびり温泉でもつかりながら素敵な年越しをしたいです。(30代・女性)  
今年わが家に待望の赤ちゃんが誕生したので、年末はお餅でも食べながら子どもの成長を見つ、家族でゆっくり過ごしたいです。(40代・男性)  
1年の思い出のホームビデオを家族で鑑賞する事です。(30代・女性)

皆さんにとって、今年どんな1年でしたか?何かと忙しい年の瀬ではありますが、皆さんそれぞれが、この時期ならではの楽しみ方を持っているようです。  
市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、「おたよりパレット」を詳しく紹介しています。

## 読んで当てよう!



市報クイズ

緊急地震 5通中、正解43通

《10月号の正解》  
インフルエンザ  
《応募方法》ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「熊谷めめまグライダーフェスタ」についてのコメントを必ず記入のうえ、12月21日(金)までにご応募ください(1人につき1通)(Eメールアドレス) [kohokocho@city.kumagaya.lg.jp](mailto:kohokocho@city.kumagaya.lg.jp)  
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課  
当選者の発表は、映画鑑賞券の発送をもって代えさせていただきます。



熊谷サティ4階 (本石2-135) 年中無休 048-526-0707



今月のテーマ「熊谷めめまグライダーフェスタ」についていただいたコメントは、おたよりパレットや市ホームページで紹介させていただく場合があります。

《今月の問題》  
次の□に入ることを、それぞれお答えください。  
□ イメージキャラクターの名前を募集します。その名前を募集します。12月は□ 防止月間です。CO<sub>2</sub>削減のため、できることから実践しましょう。  
《今月のプレゼント》  
ワナー・マイカル・シネマス熊谷ご提供の、平日限定映画鑑賞券を、正解者の中から抽選で20人に差し上げます。

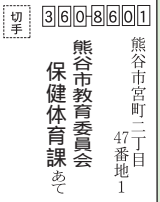
市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課内線212までお問い合わせください。

熊谷ラグビー場の沿革

1991	熊谷スポーツ文化公園 熊谷ラグビー場完成 落成記念試合 全早稲田大学 対 全明治大学 さいたま120周年記念ラグビー国際試合 クインズランド選抜 対 全埼玉
1993	第1回東日本高等学校選抜大会開催
1994	第1回くまがやラグビー祭り開催 第1回熊谷市長杯7人制大会開催
1998	ラグビーフェスティバル開催。 第1回小中学生タグラグビー大会開催
1999	施設内に名門チームのジャージを展示
2000	第1回全国高校選抜大会開催
2002	初のテストマッチ開催 日本代表対トンガ代表
2003	ジャパンラグビートップリーグ開催
2004	第59回国民体育大会 「彩の国まごころ国体」開催

一般席チケットプレゼント

「第44回全国大学ラグビーフットボール選手権大会1回戦」  
「ジャパンラグビートップリーグ2007-2008  
第12節 クボタスピアーズ対日本IBMビッグブルー戦」

表	裏
 <p>熊谷市宮町二丁目 47番地1 熊谷市教育委員会 保健体育課 あて</p>	<p>希望大会名 住所 氏名 年齢 電話番号 熊谷ラグビー場 への思い</p>



【応募方法】

ハガキにご希望の大会名  
「大学選手権大会」あるいは  
「トップリーグ」  
と明記し、住所・氏名・年  
齢・電話番号、熊谷ラグビー  
場への思いを一言記入のう  
え、12月10日(月)までにご応  
募ください(1人につき各試合  
1通まで)。なお、当選者の発  
表は発送をもって代えさせて  
いただきます。

(財)日本ラグビーフットボール協会公式ホームページ  
http://www.rugby-japan.jp

第44回  
全国大学ラグビーフットボール選手権大会 1回戦

関東大学対抗Aグループ4位  
対 関東大学リーグ戦1部2位

チケットは「チケットぴあ」等で発売中!

とき 12月16日(日)  
キックオフ 14時

ラグビーの伝統大会である「全国  
大学選手権大会」の1回戦が熊谷ラ  
グビー場で開催。大学のプライドを  
かけたぶつかりあい。この熱き戦い  
を地元熊谷ラグビー場で観戦しませ  
んか?

本試合に20組40人をご招待しま  
す。左下チケットプレゼント要項を  
ご覧ください。

券種	料金	
	前売	当日
メイン中央席	2,500円	
自由席一般	1,300円	1,500円
自由席小中高	300円	500円
自由ペア	2,000円	-



写真は早稲田大学対明治大学戦です。

TOP LEAGUE 2007-2008



とき 平成20年1月27日(日)  
キックオフ 14時

2003年から始まった、社会人リーグ・ジャパンラグビ  
ートップリーグも毎年熊谷ラグビー場でも開催していま  
す。トップリーグは今年度、「すべての仲間が支え、協  
力し合って存在する・すべての人々に『夢』と『感動』  
を伝える・すべての人々の健康と、豊かな社会に寄与  
、貢献していく」ことを目指し『FOR ALL』というキャ  
ッチフレーズのもと全節熱  
い戦いを繰り広げていきま  
す。

本試合に20組40人をご招  
待します。左記チケットプ  
レゼント要項をご覧ください。

券種	料金	
	前売	当日
メイン中央席	2,500円	
自由席一般	1,300円	1,500円
自由席小中高	300円	500円
自由ペア	2,000円	-

熊谷ラグビー場  
熊谷スポーツ文化公園

若きラグーマンの憧れ!

日本代表のジャージを展示した  
レセプションルーム



熊谷ラグビー場の全景

第8回 全国高等学校選抜  
ラグビーフットボール大会  
決勝戦 伏見工 対 桐蔭学園



熊谷ラグビー場へ  
続く美しい緑道

メインスタンド



熊谷ラグビー場  
ラグビーボールモニュメント

熊谷駅前のラグビー  
モニュメント



NECグリーンロケッツ所属  
日本代表 安藤栄次選手

立正大学ラグビー部監督  
元日本代表 堀越正己氏



さいたまラグビーフェスティバル  
立正大学(オレンジ)対 犬東文化大学(緑)

熊谷ラグビー場のオープンは1991年3月。記念の招待試合には収容定員いっぱい  
の2万4,000人のラグビー  
ファンが集まり、熱気あふ  
れるなが伝統の一戦。全早明  
戦が行われました。  
オープン後は関東を中心に  
数多くのチームがこのグラウ  
ンドでプレーし、トンガ代表  
とのテストマッチのほか、関  
東大学対抗戦やリーグ戦、ジ  
ヤパンラグビートップリーグ  
も行われてきました。毎年春  
には「春の高校日本一」を競  
う「全国高校選抜ラグビー大  
会」も開催されており、名実  
ともに「西の花園、東の熊谷」  
となったと言えます。

名実ともに  
「西の花園、東の熊谷」へ

充実した施設と環境

熊谷ラグビー場は、県営熊谷  
スポーツ文化公園の中にありま  
す。木々が美しく植栽された総  
面積およそ100ヘクタールの  
広い敷地に、ソフトボール場や  
スポーツレクリエーション広  
場、ジョギングコースなどが整  
備されています。晴れの日には  
ラグビー場のメインスタンドか  
ら北に赤城山、東に筑波山、西  
には秩父連山が望めます。  
観客席はゆったりとし、グラ  
ウンドへの距離がとてに近いの  
も大きな特徴です。特にバック  
スタンド側は、バス回しや体が  
ぶつかり合う音、選手の息づか  
いまでも聞こえてきて、迫力  
のある観戦が楽しめます。

ラグビー日本代表選手には  
埼玉県出身者が多い!?

「日本代表」選手に、埼玉県  
出身が多いのはご存知でしょ  
うか?  
中でも有名なのが、現在立正  
大学でラグビー部の監督を務め  
ている堀越正己さんです。早稲  
田大学時代の「雪の早明戦」は  
名勝負として語られ、日本代表  
としても活躍しました。  
また、元日本代表監督の故  
宿澤広朗さんも埼玉県出身で  
す。現役では、NECグリーン  
ロケッツに所属している安藤栄  
次選手です。2007年度の日  
本代表に選ばれ、ワールドカッ  
プのメンバーとしても登録され、  
将来のラグビー界を背負って立  
つ選手として期待されています。

地場産農産物で

Oh!フレッシュ  
ケーキ

今月はSHIORIさんに「Oh!フレッシュクッキング」のレシピを提供していただきました。



フードコーディネーター 岡田 史織さん(妻沼)

『作ってあげたい彼ごはん』 <http://shiori22.exblog.jp/>

大和芋でふわっとしっとり

大和芋とブルーベリーのバイクドチーズケーキ



【材料】

- ・大和芋..... 50g
- ・クリームチーズ..... 250g
- ・砂糖..... 40g
- ・ブルーベリージャム..... 大さじ2
- ・卵..... 1個
- ・生クリーム..... 100cc
- ・レモン汁..... 大さじ2
- ・薄力粉..... 30g
- ・ビスケット..... 80g
- ・バター..... 40g
- ・飾り用生クリーム..... 適宜
- ・ラズベリー..... 適宜
- ・ブルーベリー..... 適宜



【作り方】

ボトムを作る。ビスケットは細かく砕き、レンジで加熱し溶かしたバターと混ぜ、18cmのケーキ型に敷く。

SHIORI'Sアドバイス：ラップをしいてコップの底などでしっかり押し付けて。

大和芋はすりおろす。薄力粉はふるっておく。室温に戻したクリームチーズは、ポウルに入れなめらかなるまで泡だて器で混ぜる。

SHIORI'Sアドバイス：ここでしっかりなめらかなしないとダメになってしまうのでよく混ぜて。

砂糖、ブルーベリージャム、卵、生クリーム、レモン汁、薄力粉、大和芋を順に混ぜ、その都度よく混ぜ合わせる。

に を流し入れ、160度に予熱したオーブンで40～45分焼く。粗熱をとって冷蔵庫で完全に冷ましたら型からはずし泡立てた生クリーム、ラズベリー、ブルーベリーで飾り付けする。 農業振興課 区内線442

『一言アドバイス』

眼の働きをよくするアントシアニン色素の効能が注目されているブルーベリーは整腸作用も高い果実です。癖の少ない大和芋との組み合わせで、不足しがちな食物繊維がおいしく摂れます。 健康づくり課 048-528-0601

夢みるチカラ



SHIORI

SHIORIこと、岡田史織さんは、今、史上最年少22歳で料理本を出版したフードコーディネーターとして注目を浴びています。お会いしてみると、飾らないその雰囲気の中に、少女のような繊細

さを持つ姿と、しつかりとした意志を感じさせる強い瞳が印象的でした。  
「私は、ラッキーガールでもなく、もともとすごい才能があったわけでもないんですよ。ただ負けず嫌いで」と言いながら見せてくれたお手製の企画書は、その情熱と努力を物語っていました。  
「自分と同世代の若い人に料理を作る楽しさを伝えたい」と若さをアピールして出版社を回ったものの、その若さゆえにはねのけられたことも多かったとか。それでもめげずに出版にこぎつけた原動力を伺うと、高校時代の思い出を語ってくれました。「好きな人とはじめてお弁当をつくったら、それが、『おいしいおいしい、また食べた』と言ってきて、それがすごくうれしかったんです。おいしいって言うってもらえただけで、かかった手間ひまもなにもかもふっとんじやって、楽しくなって、料理することが好きになったんです。だから、同世代の人にも、そのサイクルを経験してもらいたい。その『うれしい』を知ってもらいたいというのが私の原点であり原動力ですね」

それでも、出版という夢に向かって走る途中で、うれし涙よりくやし涙の方が多かったという。「苦労話はしない方がカッコいいと思うけれど、同世代には、つらいことも苦しいこともあえて伝えたいです。夢は、才能があるから叶うわけではなくて、無我夢中で



お手製の企画書を見せるSHIORIさん

頑張ることやうんだって感じてほしいから」  
等身大の23歳。うれしかったことをうれしかったと言え。つらかったことをつらかったと言え。夢みるチカラは若さにあるものではなく、そんなありのままの自分の純粋な思いに素直に向き合うことで生まれるのではないかと感じさせられました。

発行日 平成19年12月1日  
編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1  
048-524-1111(内線2006) FAX 048-520-2870

人口と世帯 平成19年11月1日現在(対前月比)  
人口 206,889人(+62) 男103,634人(+34) 女 103,255人(+28) 世帯 80,378世帯(+32)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。